

BUSINESS  
REPORT  
2015

第42期 報告書

平成27年1月1日 ~ 平成27年12月31日



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

# からだにやさしい 未来の医療を築く



代表取締役社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社第42期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

## ■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安の定着や原油安の影響により、大企業や輸出関連企業を中心に企業収益が緩やかな回復基調となりました。一方、海外では中国をはじめとする新興国の景気減速などの影響を受け、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当医療機器業界におきましては、高齢化社会による潜在患者数の増加や「地域包括ケアシステム」、「特定行為

に係る看護師の研修制度」といった在宅医療政策を背景に一部で需要の拡大も見込まれますが、医療財政を取り巻く環境は厳しく、公定価格の改定や医療機関の共同購入による単価抑制圧力もあり、依然として厳しい状況が続いております。

## ■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような経営環境のもと、当社グループは、国内では在宅・慢性期医療分野の販売拡大と新規OEMの獲得に注力したほか、中国や欧州を中心とした海外販売の強化に努めてまいりました。

また、今後の成長戦略を確実なものとするため、新たな経営体制の下、営業・開発体制の強化や抜本的な原価低減などの重要施策の検討に鋭意取り組んでまいりました。

これらの活動により売上高につきましては、国内の自社販売が販売数の増加により単価下落の影響を吸収し、前年並みで推移いたしました。OEM販売と海外販売が既存顧客の在庫調整により大幅に減少したことで、全体でも前年を下回る結果となりました。

利益面につきましても、海外工場における生産集約などの原価低減により原価率は改善いたしました。研究開発費などの投資費用が前期比で増加したことや、為替差損益の影響もあり、営業利益、経常利益とも前年を下回る結果となりました。

以上により、当連結会計年度における連結業績は、売上高9,650百万円（前期比2.9%減）、営業利益648百

# 業績の推移

万円（前期比17.4%減）、経常利益654百万円（前期比34.7%減）、当期純利益333百万円（前期比32.0%減）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、消化器系製品が単価下落や企業間競争により全般的に低調に推移したほか、血管系製品が不採算品目の見直しをおこなった影響で減少いたしました。一方で、泌尿器系製品ではフォーリー関連製品において、業界唯一である消毒液付きのキット製品が好調に推移したほか、外科系製品の気管切開チューブ・内視鏡下手術関連製品も順調に伸長し、売上高6,441百万円（前期比0.1%増）となりました。

OEM販売は、消化器系製品が新規OEMの立ち上げなどにより堅調に推移いたしましたが、血管系製品が既存顧客の在庫調整により大幅に減少し、売上高1,526百万円（前期比8.8%減）となりました。

海外販売等では、中国市場において泌尿器系製品を中心に堅調に推移いたしましたが、欧州市場において顧客の在庫調整により大幅に減少し、売上高1,682百万円（前期比7.9%減）となりました。

## ■対処すべき課題

今後の医療機器業界におきましては、海外では新興国を中心に緩やかな市場拡大が見込まれますが、国内では医療費抑制策や企業間競争の激化によりほぼ横ばいと厳しい状況が予想されます。

また、医薬品医療機器等法の改正に伴い安全性の確保も一層重要になってくるものと考えております。

次期につきましては、外科系製品の一部販売終了にともなう売上の減少や償還価格改定による売価下落の影響、6月に開設予定の研究開発センター立ち上げ費用の増加などにより、利益は大幅に減少するものと予想しております。

このような状況に対処するため、当社グループは持続的な成長に向け、マーケティング力、開発力の強化に取り組むとともに、泌尿器系関連製品、イレウス関連製品、胃ろう造設術関連製品、麻酔関連製品の重点分野における販売拡大に注力してまいります。

また、海外市場においては、中国販売での成長拡大に引き続き取り組むとともに、欧州・東南アジアを中心とした地域でのプレゼンス向上により、更なる販売拡大を図ります。

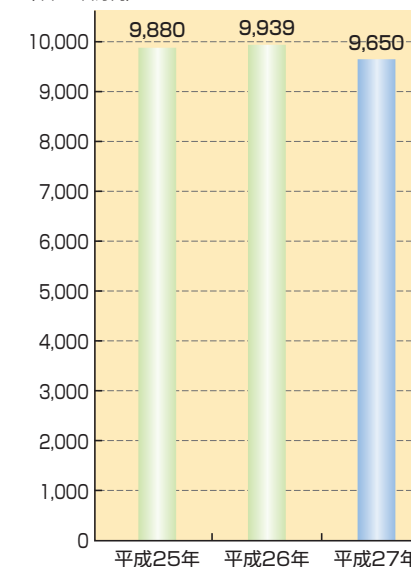
収益面では国内工場の統合（水戸工場の閉鎖と北海道工場への機能統合）と外注関連施策を推進することによって、一層の原価低減を目指してまいります。

当社グループは利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

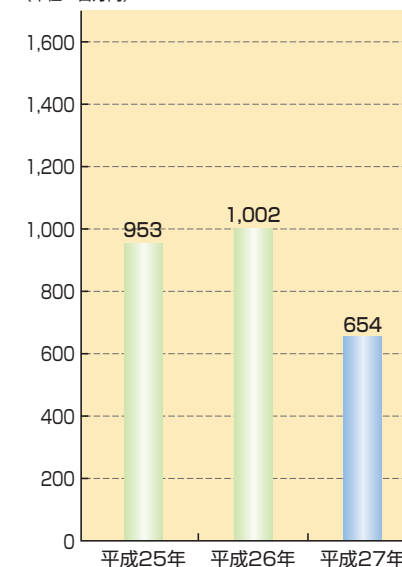
## 【売上高】

（単位：百万円）



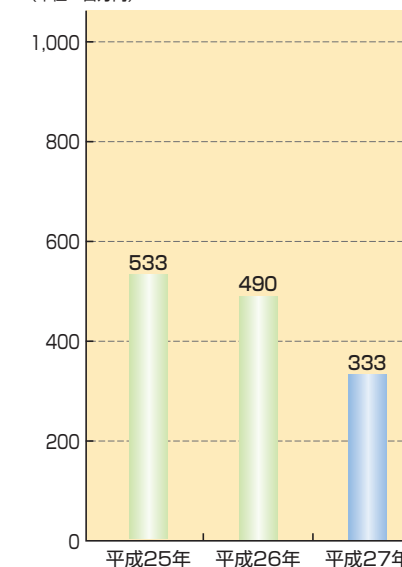
## 【経常利益】

（単位：百万円）



## 【当期純利益】

（単位：百万円）



区 分	平成25年 (第40期)	平成26年 (第41期)	平成27年 (第42期)
売 上 高 (百万円)	9,880	9,939	9,650
経 常 利 益 (百万円)	953	1,002	654
当 期 純 利 益 (百万円)	533	490	333
総 資 産 (百万円)	17,443	17,906	17,191
純 資 産 (百万円)	12,361	12,897	13,143
フリーキャッシュ・フロー (百万円)	337	1,830	223
一 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	55.49	50.96	34.64
一 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	1,285.47	1,341.24	1,366.83
一 株 当 たり 配 当 金 (円)	35	35	35

（注）フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。

# 連結財務諸表

## ■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別	
	第42期 (平成27年12月31日現在)	第41期 (平成26年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産	10,708	11,421
現金及び預金	4,130	4,362
受取手形及び売掛金	3,057	3,223
電子記録債権	500	354
有価証券	100	500
商品及び製品	1,355	1,487
仕掛品	646	574
原材料及び貯蔵品	565	588
繰延税金資産	95	112
その他	256	219
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	6,482	6,485
有形固定資産	5,570	5,179
建物及び構築物	2,044	2,217
機械装置及び運搬具	685	799
土地	1,982	1,982
リース資産	－	5
建設仮勘定	700	14
その他	157	159
無形固定資産	206	218
借地権	184	194
その他	22	24
投資その他の資産	705	1,086
投資有価証券	563	634
繰延税金資産	90	375
その他	54	77
貸倒引当金	△2	－
資産合計	17,191	17,906

### POINT

#### 建設仮勘定 (700百万円)

第42期につきましては、神奈川県川崎市の国際戦略総合特区に建設中の研究開発センター建設費用が主な増加要因であります。

科目	期 別	
	第42期 (平成27年12月31日現在)	第41期 (平成26年12月31日現在)
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債	2,718	3,007
支払手形及び買掛金	875	864
短期借入金	900	900
一年内返済予定長期借入金	241	441
リース債務	－	6
未払法人税等	57	56
賞与引当金	32	30
役員賞与引当金	10	12
その他	601	695
固定負債	1,329	2,002
長期借入金	561	603
退職給付に係る負債	670	1,205
役員退職慰労引当金	90	181
資産除去債務	3	3
長期未払金	3	9
負債合計	4,047	5,009
(純資産の部)		
株主資本	12,160	11,799
資本金	1,461	1,461
資本剰余金	1,486	1,486
利益剰余金	9,248	8,887
自己株式	△35	△34
その他の包括利益累計額	982	1,097
その他有価証券評価差額金	102	79
為替換算調整勘定	877	1,048
退職給付に係る調整累計額	2	△30
純資産合計	13,143	12,897
負債・純資産合計	17,191	17,906

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 有形固定資産の減価償却累計額 4,523百万円

## ■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期 別	
	第42期 (平成27年1月1日～ 平成27年12月31日)	第41期 (平成26年1月1日～ 平成26年12月31日)
	金 額	金 額
売上高	9,650	9,939
売上原価	5,438	5,684
売上総利益	4,211	4,255
販売費及び一般管理費	3,563	3,471
営業利益	648	784
営業外収益	43	239
営業外費用	36	21
経常利益	654	1,002
特別損失	35	174
税金等調整前当期純利益	619	827
法人税、住民税及び事業税	208	317
法人税等調整額	77	19
少数株主損益調整前当期純利益	333	490
当期純利益	333	490

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たりの当期純利益(期中平均発行済株式数による) 34円64銭

## ■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,461	1,486	8,887	△34	11,799	79	1,048	△30	1,097	12,897
会計方針の変更による累積的影響額			364		364					364
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,461	1,486	9,251	△34	12,164	79	1,048	△30	1,097	13,261
当期変動額										
剰余金の配当			△336		△336					△336
当期純利益			333		333					333
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						23	△171	33	△114	△114
当期変動額合計	－	－	△3	△0	△3	23	△171	33	△114	△118
当期末残高	1,461	1,486	9,248	△35	12,160	102	877	2	982	13,143

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期 別	
	第42期 (平成27年1月1日～ 平成27年12月31日)	第41期 (平成26年1月1日～ 平成26年12月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	715	1,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△492	607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△584	△709
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	64
現金及び現金同等物の増減額	△431	1,186
現金及び現金同等物期首残高	4,139	2,953
現金及び現金同等物期末残高	3,708	4,139

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### POINT

#### 特別損失 (35百万円)

第42期につきましては、前代表取締役 故 西村忠郎氏の逝去に伴う役員退職慰労金と、北京万東クリエイト医用製品有限公司の清算に関する関係会社出資金評価損を計上しております。

# 個別財務諸表（要旨）

## ■貸借対照表 (単位：百万円)

科目	期別	
	第42期 (平成27年12月31日現在)	第41期 (平成26年12月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	7,889	8,914
固定資産	6,109	6,044
有形固定資産	3,278	2,620
無形固定資産	10	11
投資その他の資産	2,819	3,413
<b>資産合計</b>	<b>13,998</b>	<b>14,958</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	2,388	2,816
固定負債	1,292	1,911
<b>負債合計</b>	<b>3,680</b>	<b>4,728</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	10,215	10,151
資本金	1,461	1,461
資本剰余金	1,486	1,486
利益剰余金	7,302	7,238
自己株式	△35	△34
評価・換算差額等	102	79
その他有価証券評価差額金	102	79
<b>純資産合計</b>	<b>10,318</b>	<b>10,230</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,998</b>	<b>14,958</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■損益計算書 (単位：百万円)

科目	期別	
	第42期 (平成27年1月1日～ 平成27年12月31日)	第41期 (平成26年1月1日～ 平成26年12月31日)
売上高	8,231	8,253
売上原価	5,163	5,025
売上総利益	3,067	3,228
販売費及び一般管理費	3,028	2,937
<b>営業利益</b>	<b>38</b>	<b>290</b>
営業外収益	185	202
営業外費用	14	18
<b>経常利益</b>	<b>209</b>	<b>474</b>
特別損失	70	95
税引前当期純利益	139	379
法人税、住民税及び事業税	42	108
法人税等調整額	60	△9
<b>当期純利益</b>	<b>36</b>	<b>279</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■株主資本等変動計算書 当会計年度（平成27年1月1日～平成27年12月31日） (単位：百万円)

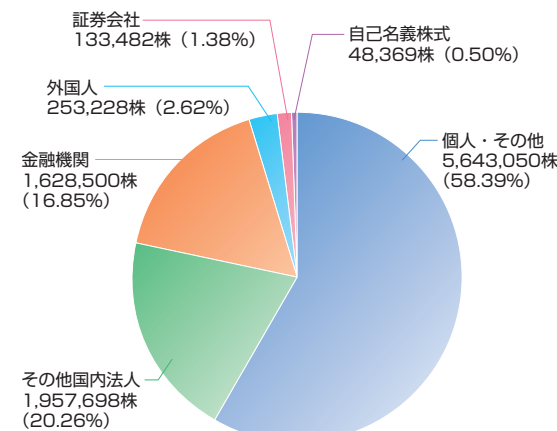
	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計
当 期 首 残 高	1,461	1,486	150	4,900	2,188	7,238	△34	10,151	79	79	10,230
会計方針の変更による累積的影響額					364	364		364			364
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,552	7,602	△34	10,515	79	79	10,594
当 期 変 動 額											
剰余金の配当					△336	△336		△336			△336
当期純利益					36	36		36			36
自己株式の取得							△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									23	23	23
当期変動額合計	-	-	-	-	△299	△299	△0	△300	23	23	△276
当 期 末 残 高	1,461	1,486	150	4,900	2,252	7,302	△35	10,215	102	102	10,318

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式の状況 (平成27年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 6,258名

## 株式分布状況



# 役員 (平成28年3月30日現在)

- 代表取締役会長 吉野 周三
- 代表取締役社長 佐藤 正浩
- 取締役専務執行役員 谷口 英彦
- 取締役常務執行役員 杉本 一郎
- 取締役執行役員 赤岡 洋三
- 取締役執行役員 藍 純男
- 取締役執行役員 遠藤 晋一
- 取締役 橋井 敦
- 取締役常勤監査等委員 中村 廣美 (社外取締役)
- 取締役常勤監査等委員 関戸 孝雄
- 取締役監査等委員 原田 彰 (社外取締役)

# 会社の概要 (平成27年12月31日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 昭和49年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸工場、総合開発センター、15営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、北信越、大阪、広島、四国、福岡、鹿児島）
- 連結子会社
  - 大連クリエート医療製品有限公司
  - クリエート国際貿易（大連）有限公司
  - 九州クリエートメディック株式会社
  - ベトナムクリエートメディック有限公司
  - ベトナムクリエートメディック国際貿易有限公司

# 製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

## 泌尿器系



### 留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



### 腎瘻（じんろう）造設術関連製品

尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



### 自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

## 消化器系



### イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



### 胃瘻（いろう）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



### 栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

## 外科系



### PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



### ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



### 麻酔関連製品

術後や末期がんの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



### 呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者さんに、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

## 看護・検査系ほか



### 生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

## 株主メモ

- 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月下旬
- 定時株主総会の基準日  
期末配当の基準日 毎年12月31日
- 中間配当の基準日 毎年6月30日
- 公告方法 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- 株主名簿管理人  
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先  
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

### (お知らせ)

- ・ **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **未払配当金の支払について**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **「配当金計算書」について**  
配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。  
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付書類につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号  
TEL (045) 943-2611 URL <http://www.createmedic.co.jp>